

1. 本県周辺海域の概況(10月上旬)

- ・今月の海況の概要は図1のとおりです。
- ・親潮系冷水が北緯39度、東経142度20分付近に位置しています。前月に比べて冷水の勢力は弱まりました。
- ・三陸南部～常磐北部の沖合域に広く暖水が分布しています。
- ・黒潮流路は犬吠埼南東沖30マイル付近を北東に流去しています。9月以降、蛇行の東進により房総半島沖で流路変動を繰り返しています。10/13現在、相模湾沖に蛇行がみられ、東進してきています。

2. 海洋観測結果(10/5～10/13:ときわ)

- ・水温を図2～図5に、水温前月差を図6～図7に、平年偏差を図8～図9に、塩分濃度を図10に示しました。
- ・前月は強い水温躍層が形成されていましたが、今月は解消しました。(図11, 12)。
- ・水温を前月と比べると、海面付近を中心に著しく降温しました。一方で、それより下層では、50m付近を中心に著しく昇温しました(図13)。
- ・原因として、台風により攪拌されたことや、気温が低下してきたことなどが考えられます。
- ・水温を平年と比べると、前月のような極端な偏りは解消し、「平年並み」が広く分布しました(図14, 15)。
- ・塩分濃度はごく沿岸の海面付近を中心に33.5PSU以下と著しく低くなりました(図16)。

3. 今後の1カ月の見通し

- ・黒潮の流路変動に伴い、南部沖合域を中心にして水温の変動が大きいでしょう。ただし、沿岸域への影響はあまり強くないでしょう。
- ・強い冷水の波及はみられないでしょう。
- ・水温を平年と比べると、概ね「平年並み」で推移するでしょう。ただし、沖合域は変化が大きいでしょう。

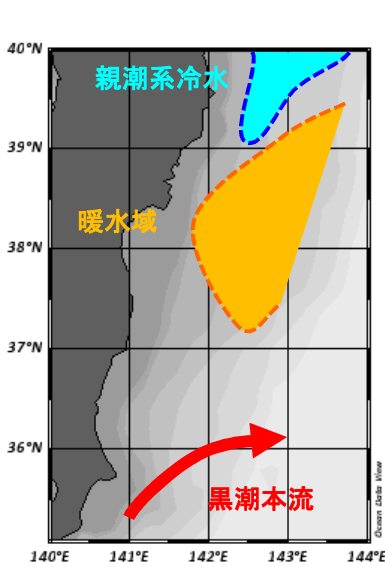


図1 海況の概要

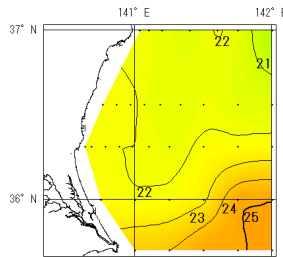


図2 海面水温(°C)

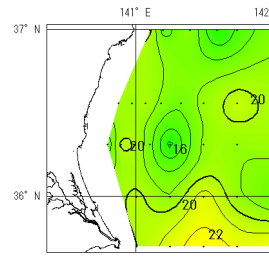


図3 50m深水温(°C)

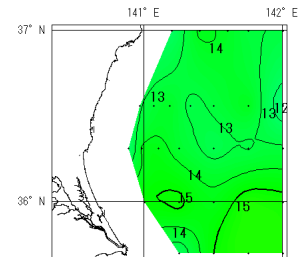


図4 100m深水温(°C)

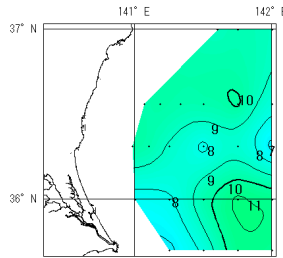


図5 200m深水温(°C)

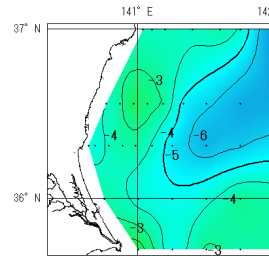


図6 海面水温前月差(°C)

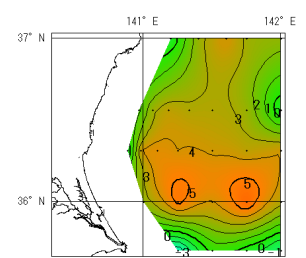


図7 100m深水温前月差(°C)

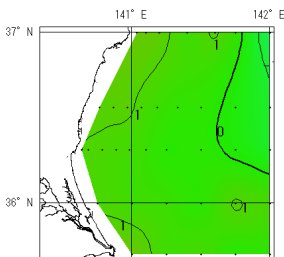


図8 海面水温偏差(°C)

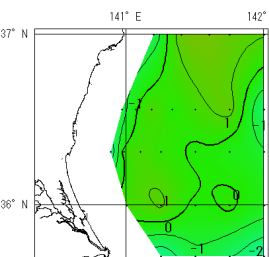


図9 100m深水温偏差(°C)

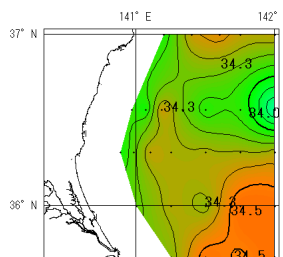


図10 100m深塩分(PSU)

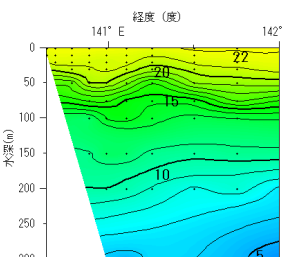


図11 大洗沖鉛直水温(°C)

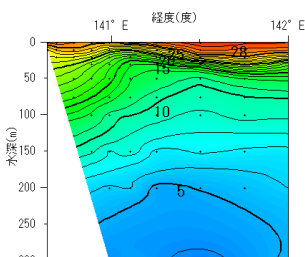


図12 前月の鉛直水温(°C)

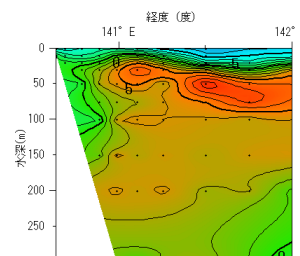


図13 大洗沖鉛直水温前月差(°C)

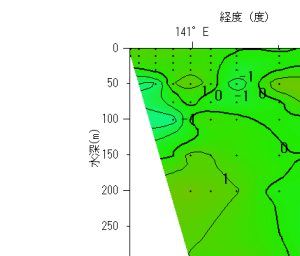


図14 大洗沖鉛直水温偏差(°C)

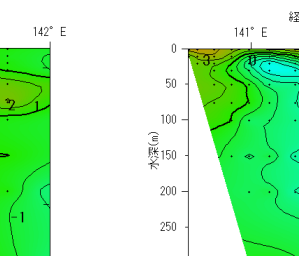


図15 前月の鉛直水温偏差(°C)

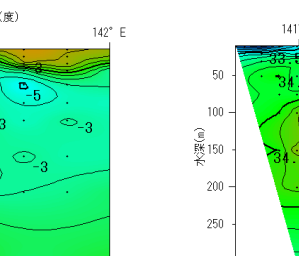


図16 大洗沖鉛直塩分濃度(PSU)